

広報

SHOBARA the public information magazine

しようばら

10

2017/October
No.151

美しく輝く 里山共生都市

宮城全共 庄原の牛、健闘！

9月7日から11日にかけて宮城県で行われた第11回全国和牛能力共進会で、庄原市から出品された18頭の牛が、各区で1等賞以上の優秀な成績を収めました。
(庄原市の出品者は中央水色4人)



こうすりゃ〜ええ農 vol.7

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

▼商品の価格は、市場の適正価格

▼「比和の特産市場」について

▼委託販売ですが、出荷者（会員）

▼年費 1500円

▼「比和の特産市場」になるには？

▼「比和の特産市場」へ出荷してみませんか？

お問い合わせ
比和の特産市場
0824・85・2882
比和支所地域振興室
0824・85・3003



▼「比和の特産市場」へ出荷してみませんか？

女性限定鳥獣被害対策講習会

林業振興課林業振興係



林業振興課林業振興係

がんばれ！スポーツ少年団

庄原少年野球

庄原少年野球は昭和45年に結成し、本年で47年目を迎えました。現在の部員は16人（男子15人、女子1人）で、「礼儀・挨拶・友情・感謝・思い出」をモットーに、少年野球を通じて心身ともに健やかに成長することを目指して活動しています。



【連絡先】
光永 俊和
0824-72-7691

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



庄原子どもミュージカル実行委員会

活動内容：子どもミュージカルの公演。私たちは子どもミュージカルを通して、子どもたちの独創性・表現力・しなやかさを育成し、文化芸術のまちの創造に取り組んでいます。

○庄原子どもミュージカル「しらゆき姫」のご案内
～子どもたちの創り上げる舞台は感動と称賛で胸が一杯に～
とき 10月29日(日) 13時30分～(第一公演)、16時～(第二公演)
ところ 庄原市民会館 大ホール 入場料 1,000円

市民活動団体登録をしませんか？
市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係（0824-73-1209）まで。

女性からはじめる 獣害対策

女性限定鳥獣被害対策講習会開催！

これまでコラムで紹介してきたとおり、女性が得意な獣害対策はいろいろあります。そして11月には、市内で女性限定の鳥獣被害対策講習会が開催されます。

女性限定鳥獣被害対策講習会
女性限定鳥獣被害対策講習会
女性限定鳥獣被害対策講習会

これなら女性にもできる！ 動物を寄せ付けない家周りに

稲刈りも終わりひと段落したら、家の周りをスッキリさせましょう。剪定ばさみで家の周囲に生えた木の下の枝を落として、カマで草を刈る。これなら女性にもできます。

女性限定鳥獣被害対策講習会
女性限定鳥獣被害対策講習会
女性限定鳥獣被害対策講習会

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 国民健康保険制度が変わります
- 5 行政相談週間
- 6 芸備線は今...
- 7 新指定の庄原市天然記念物
- 8 宮城全共 和牛改良成果をアピール
- 9 大阪府の高校生が民泊
- 10 お墓Q&A
- 11 浄化槽月間
- 12 母子保健だより
- 13 市政トピックス
- 16 カメラレポート
- 18 健康広場
- 19 お知らせ

なごみま★ジョット

水間 海斗くん (口和也)
H29年2月16日生まれ
父母より：毎日の成長が楽しみだよ。元気いっぱい育ててね。

名越 早来ちゃん (中本町)
H28年12月19日生まれ
父母より：早来ちゃん、しっかり食べて大きくなってね。

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。



10月16日(月)~10月22日(日)は 「行政相談週間」です

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、国・県・市町村の仕事(行政)に関して、「こうしてもらいたい」「どうしたらよいか分からない」と思うことはありませんか？

例

- ・道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
- ・困りごとがあるがどこに相談していいかわからない
- ・市役所の手続きがよく分からない

総務省の「行政相談」はこのような意見・要望・苦情を解決し、行政の改善につなげていく活動です。

庄原市では、7人の行政相談委員が相談を受け付けています。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

私たち行政相談委員が ご相談をお受けします!

- ① 自宅電話番号 ② 10月以降の定期相談日 ③ 定期相談場所

みよし かずひろ
三吉 和宏 [地域] 庄原

① ☎0824-72-4837
② 毎月第3木曜日 13時~15時30分
③ 庄原市ふれあいセンター ☎0824-72-7120

さくだ ゆりこ [地域] 西城

作田 ユリコ

① ☎0824-82-3048
② 10月19日・12月21日・2月15日 13時30分~15時30分
③ 西城支所 ☎0824-82-2124

あかぎ としゆき [地域] 東城

赤木 俊幸

① ☎08477-2-2305
② 11月16日・1月18日・3月22日 13時30分~15時30分
③ 東城支所 ☎08477-2-5121

うえ おか みのもる [地域] 口和

上岡 稔

① ☎0824-87-2868
② 10月20日・12月15日・2月16日 13時30分~15時30分
③ 口和保健福祉センター ☎0824-89-2320

いの うえ きよのり [地域] 高野

井上 清憲

① ☎0824-86-2732
② 10月10日・12月12日・2月13日 13時~15時
③ 高野支所 ☎0824-86-2115

わかばやし たかし [地域] 比和

若林 隆志

① ☎090-2293-9204
② 10月19日・12月7日・2月15日 13時30分~15時30分
③ 比和自治振興センター ☎0824-85-2600

あき やま よしはる [地域] 総領

秋山 義治

① ☎0824-88-2217
② 毎月第2水曜日 9時~11時
③ 総領保健福祉センター ☎0824-88-3063

※都合により、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。
※定期相談日以外にもご相談いただけます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

中国四国管区行政評価局(広島市中区上八丁堀6-30 ☎0570-090110〔行政苦情110番〕(注))にご相談ください。
(注) 1 PHSや一部IP電話などでは、電話が繋がらないことがあります。その場合は☎082-222-1100へおかけください。
(注) 2 総務省が実施している相談の電話は、相談内容の正確な把握のため録音されています。

平成30年4月から 国民健康保険制度が変わります



国民健康保険制度の見直し

全国の市町村で運営している国民健康保険は、「年齢構成が高く医療費水準が高い」「所得水準が低く保険税の負担が重い」「財政基盤が弱く、制度運営が困難な市町村もある」という構造的な課題があることから、国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、都道府県と市町村で共同運営することになりました。

国民健康保険の窓口は、平成30年4月以降も、引き続き市役所の本庁・支所です。

資格の取得・喪失手続や被保険者証などの発行、保険給付の決定・支給事務、および保険税の賦課・徴収などは、引き続き市役所が窓口となります。
平成30年度からの保険税率は、現在調整中です。

見直しによる主な変更点

- ☑ 平成30年度から、都道府県も国民健康保険の保険者となります。
- ☑ 平成30年度以降の一斉更新から、新しい被保険者証などには、居住地の都道府県名が表記されるようになります。

都道府県と市町村の役割分担

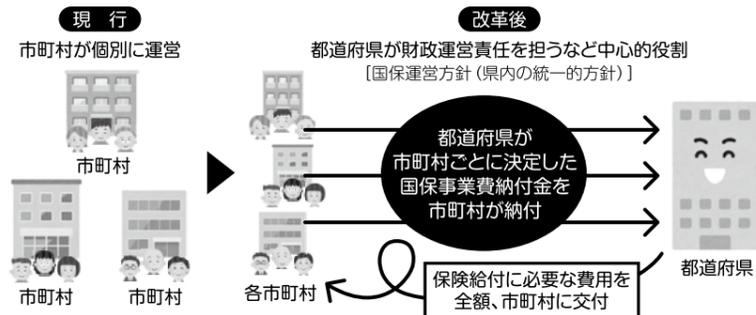
都道府県の主な役割	市町村の主な役割
● 財政運営の責任主体	● 国保事業費納付金(※2)を都道府県に納付
● 国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	● 資格を管理(被保険者証などの発行)
● 市町村ごとの標準保険料率を算定・公表	● 標準保険料率(※3)などを参考に保険税率を決定 ● 保険税の賦課・徴収
● 保険給付費等交付金(※1)の市町村への支払い	● 保険給付の決定、支給

※1: 都道府県が市町村に交付する保険給付に必要な費用 ※2: 市町村が都道府県に納付する事業運営に必要な費用
※3: 都道府県が市町村ごとに示す、本来負担すべき標準的な保険料率

国民健康保険制度の見直しによる効果

効果1 都道府県内での保険税負担の公平な支え合い

- 新しい財政運営の仕組みにより、市町村の財政は従来と比べて安定するとともに、都道府県が市町村ごとの保険税の目安となる標準保険料率を提示することにより市町村間で比較(住民負担の見える化)できるようになります。
- 市町村は、都道府県が示す標準保険料率を参考に、保険税率を定め、保険税を賦課・徴収することとなります。



効果2 サービスの拡充と保険者機能の強化

- 同一都道府県内で他の市町村に引っ越した場合でも、引っ越し前と同じ世帯であることが認められるときは、高額療養費の該当回数を通算され、被保険者の経済的な負担が軽減されることがあります。
- 市町村は、引き続き被保険者の予防・健康づくりを進めるためにさまざまな働きかけを行います。
- 都道府県は、市町村との協議に基づき国民健康保険運営方針を定め、市町村が担う事務の効率化、標準化、広域化を推進します。



新指定の 庄原市天然記念物

生涯学習課文化財係 ☎0824-73-1189

市教育委員会は、「吾妻山のアカイタヤ」を新たに庄原市天然記念物に指定するとともに、庄原市天然記念物「比婆山のイチイ群」の追加指定を行いました。

1. 吾妻山のアカイタヤ

アカイタヤはイタヤカエデの一種で、北海道、本州北部から中国地方にかけての日本海側の多雪地帯に主に分布する日本固有種（日本のみに分布する種）です。芽吹き時に新芽や葉柄（ようへい）が赤みを帯びることが名前の由来となっています。中国地方では、鳥取県や島根県の山地には大木が見られるものの、広島県ではめったに見られない樹木です。

この樹は樹高約35メートル、胸高幹囲（地上から130センチメートルの高さの幹の大きさ）3.64メートルに達する巨樹で、地上約2.5メートルで6本の支幹に分かれる壮大な樹形となっており、このような巨樹が存在することは極めて貴重です。国民宿舎吾妻山ロッジ駐車場のすぐ脇に自生しており、容易に観察することができます。

2. 比婆山のイチイ群

イチイは樹高15〜20メートルに達する常緑の高木で、庭木などに利用される他、材としても価値が高い樹木です。日本では北海道から九州に分布していますが、暑さに弱いことから西日本での分布は高標高地に限られます。

中国山地では高所に見られますが、比婆山御陵の頂上にはまれに見る群落が形成されています。当地はイザナミを葬った地と伝えられており、そこに群生するイチイは神域の象徴として崇められてきました。このような背景から、昭和43年に、西城町（当時）は「比婆山のイチイ群」として天然記念物に指定しました。

しかし、比婆山御陵は西城町と比和町にまたがっており、比和町側にもイチイが存在することは知られていました。平成28年に庄原市教育委員会と地域の皆さんの協働により、この地域のイチイを再調査した結果（※1）、その詳細な生育状況が明らかになり、比和町側にも多数存在していることが判明しました（※2）。

比和町側に存在するイチイ群も、すでに天然記念物に指定されていた西城町側のイチイ群と同等の価値があると考えられます。これらを一体のものとして保護の万全を図るため、追加指定を行いました。



すでに天然記念物に指定されていた「比婆山のイチイ群」



追加指定された比和町側のイチイ群

参考

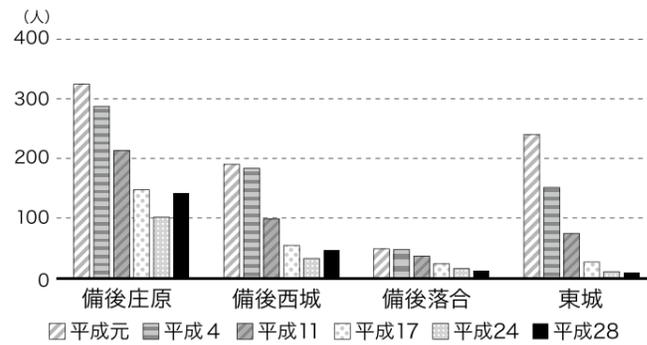
- ※1「広報しょうばら 2016年8月号」平成28年、庄原市
- ※2「伊藤之敏「比婆山のイチイ群——神々の依り代となる神木」『日本の誕生の女神』平成28年、庄原市比婆山熊野神社解説本編集委員会編」76〜80ページ

芸備線の1日の運行本数推移

資料：西日本旅客鉄道株

区間	種別	平成元	平成3	平成4	平成11	平成14	平成17	平成24
東城～備後落合	普通	16	15	14	10	10	6	6
	急行	4	4	4	4	0	0	0
備後落合～三次	普通	18	17	17	17	18	18	14

芸備線主要駅の1日当たり乗車人数



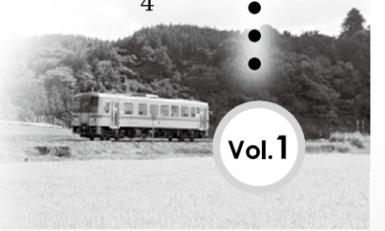
芸備線

- 広島
- 三次
- 備後庄原
- 備後西城
- 備後落合
- 東城
- 備中神代

※東城駅の利用者数の落ち込みが特に激しい。人口減少や運行本数の減少に加え、平成3年3月から東城～三次間の直通が廃止され、備後落合駅で全て乗り換えとなった影響や、東城～広島間の高速バスが昭和61年4月から運行開始され、芸備線利用者が徐々に高速バスへシフトした可能性があります。

芸備線は今…

市民生活課市民生活係
☎0824-73-1154



Vol.1

開業から100年以上の歴史を刻んできた芸備線。かつては多くの乗客と物資を運び、備北地域の繁栄を支えてきました。

しかし、利用者の減少によって、芸備線を取り巻く状況は厳しくなっています。これまで当たり前だった列車が、もしかすると当たり前ではなくなってしまうかもしれません。芸備線の歴史を振り返るとともに、現在の状況と存続に向けた取り組みなどを紹介していきます。

つながり・運ぶ

現在、広島駅から岡山県の備中神代駅（新見市）まで、総延長159.1キロメートルを結んでいるJR芸備線。大正4年2月28日に私鉄の芸備鉄道として開業し、昭和10年12月に広島～備後落合間が開通しました。この延伸とは別に、鉄道省によって備中神代駅を起点にした国鉄三神線の建設が進められ、昭和11年10月に備中神代～備後落合が開通し、それぞれ延びてきたレールが1本につながり、現在の芸備線が完成しました。

短時間で目的地へ移動で

きる鉄道は、人々の生活になくてはならないものになりました。駅には多くの人が行き交い、駅周辺は飲食店や商店が並び活気に満ちていました。

時代とともに減便

高度経済成長を支えた鉄道でしたが、道路整備が急速に進むにつれ、鉄道に影響を与え始めました。自家用車の普及も進み、昭和50年代に入ると、それが特に顕著になりました。高速道路の整備も乗客を減らす大きな要因となりました。路線バスも整備され、利用者の低迷に拍車がかかりました。芸備線も乗客減の流れは止まらず、急行列車の廃止、減便、駅の無人化が進められ、現在に至っています。

芸備線の存続に関する協議会の設置

JR西日本によると、東城～備後落合間の1日当たりの平均利用者は8人で、全国で利用者数が最も少ない区間となっています。

三江線の全線廃止が平成30年4月1日と目前に迫っており、芸備線においても利用状況などから勘案すると、決して対岸の火事ではありません。そこで、芸備線の活性化や存続するための方策などについて、協議する場を設けることとしました。構成員は、利用者の大半を占める市内高校のPTAや沿線自治振興区の代表者、芸備線に関する活動をしている団体の方などです。



次回に続く

和牛改良の成果を 全国にアピール！

農業振興課畜産振興係
☎0824・73・1227



第11回全国和牛能力共進会が9月7日から11日まで、宮城県仙台市で開催され、全国39道府県から過去最多の513頭が出場し、その優秀性を競いました。本市からは、広島県代表牛として18頭が出場し、第1区・第3区・第4区・第7区で全国上位となる優等賞を獲得するなど、産地規模で勝る九州勢が上位を独占する中、広島・庄原の和牛の優秀さを示すことができました。全国和牛能力共進会は、和牛の能力と斉一性の向上を目指すものです。本市においても、今大会の成果をもとに、関係機関と連携して、引き続き和牛産地の振興に努めていきます。

成績一覧

出品区(出品数)	出品者	成績
第1区【若雄】 (22頭)	広島県畜産技術センター 管理者:羽賀 徹	優等賞11席
第2区【若雌の1】 (33頭)	垣内とみこ	1等賞11席
第3区【若雌の2】 (32頭)	近藤 丈登	優等賞10席
第4区【系統雌牛群】 (14組56頭<4頭1組>)	見川 昇	優等賞6席
	(株)藤谷上川畜産	
	三谷 美登	
第5区【繁殖雌牛群】 (18組72頭<4頭1組>)	中市 圭祐	1等賞5席
	廣谷 信行	
	藤山 明春	
第6区【高等登録群】 (17組51頭<3頭1組>)	清水 充	1等賞5席
	田平 訓三	
	大迫 晴由	
第7区【総合評価群】 ●種牛群 (16組64頭<4頭1組>) ●肉牛群 (16組48頭<3頭1組>)	広島県立庄原実業高等学校	優等賞8席
	大迫 晴由	
	廣谷 信行	
	(株)ひば高原 田中牧場	

大阪府の男子高校生が 庄原市に民泊しました！

商工観光課にぎわい観光係 ☎0824-73-1179

8月31日から9月2日にかけて、大阪府の興國高等学校の進学アカデミアコースの1年生294人が、2泊3日の宿泊研修で庄原市に滞在しました。

初日は市内で民泊体験
庄原市に到着した生徒たちは、市内の91家庭に分かれて民泊体験をしました。それぞれの家庭で農作業や木工体験などをして、民泊受け入れ家庭と交流しながら豊かなさとやまの暮らしを堪能しました。夕食は生徒と民泊受け入れ家庭の方が一緒に料理を作り、みんなで食卓を囲んで楽しい時間を過ごしました。地元で採れた新鮮な野菜やお米を使った料理は、都会で暮らす生徒たちにも大好評だったようです。

生徒たちが滞在した民泊受け入れ家庭からは「男子ばかりと聞いていたので最初は不安だったが、しっかりと働いてくれてとても良かった」「とても良い子たちと一緒に過ごして楽しかった」などの感想があり、生徒との交流が地域住民の元気づけにもつながっています。

2日目は市内各地で 地域貢献や交流活動

民泊体験を終えた生徒は、市内の各地域に分かれて地域活動に取り組みました。東城町にある登録有形文化財「ヤマトロックマシン旧自治寮」の保存活動や県立広島大学で学生と一緒に地域貢献活動に関するワークショップ、西城紫水高等学校の生徒との交流活動などさまざまな活動を行いました。

高校生が 木山市長や住民にインタビュー

2日目には生徒が市内各地を訪問し、取材をしました。これは生徒が庄原市のPR記事を編集・作成するためのもので、木山市長へのインタビューの他に、市内のオープンガーデンやカフェ、民泊体験の様子を取りました。取材内容は今後「ふるま」特別編集「庄原市」(仮称)に掲載される予定です。

民泊受け入れ家庭を募集中です

市では民泊体験を受け入れていただける家庭を募集しています。皆さんも子どもたちと一緒に心温まる交流をしてみませんか？

民泊登録の申し込み・問い合わせ先
庄原市さとやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会)
☎0824・75・0173

平成29年度 市長懇談会「庄原いちばん談議」 実施団体を募集します

行政管理課広報統計係 ☎0824・73・1159



市は、市民の意見を聴取し市政へ反映するため、広聴事業として「市政懇談会」「出前トーク」「パブリックコメント」「まちづくりプランナー・モニター事業」を実施しています。さらに市長と市民の皆さんが直接対話する機会を増やすため、平成26年度から市長懇談会「庄原いちばん談議」を開催しています。

本年度の「庄原いちばん談議」は、「庄原いちばんづくり」の施策などについて懇談を行います。

■実施期間

11月15日(水)～平成30年1月15日(月)
(原則、平日の19時から1時間30分程度)

■対象

市民または市内に通勤もしくは通学する方を含む、おおむね10人以上で構成する団体で、次に掲げる分野に関してテーマを設け、懇談を希望する団体を対象とします。

※自治振興区は別に市政懇談会を実施するため対象としません。
※宗教団体および政党ならびに政治活動団体、その他市長が適当でないと思われる団体は実施対象団体から除きます。
※懇談会の参加人数はおおむね10人から30人程度とします。

■懇談テーマ

「庄原いちばんづくり」の施策などについて懇談を行います。時間的制限がある中で懇談を深めるため、懇談するテーマは次の3つの分野のうち1つに限ります。

① 地域産業のいちばん
(農業/林業/商工業/6次産業化など)

② 暮らしの安心のいちばん
(保健/医療/福祉/危機管理/教育/環境など)

③ にぎわいと活力のいちばん
(定住/観光交流/市民活動/自治振興など)

■申し込み

申込書を作成のうえ、行政管理課広報統計係へ申し込んでください。

※各支所総務室でも受け付けます。

■申込期限

11月10日(金) 17時必着

■実施決定

提言の内容に応じ、市長が実施団体を決定します。

■問い合わせ

行政管理課広報統計係
☎0824・73・1159
FAX 0824・72・3322

「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求

平成27年4月1日(基準日)において、戦没者等の遺族で、その戦没者等に係る公務扶助料や遺族年金などの受給権を有する方がいない場合に、額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。特別弔慰金を受給するには、請求手続きが必要です。

※平成27年4月1日以前に特別弔慰金を受給していた方も、改めて請求手続きが必要となります。平成27年4月1日以降に亡くなった方については、相続人が請求できます。

対象者 戦没者の死亡当時の遺族で、次の順番で上位の方1人に支給されます。

1. 平成27年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係があるなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4. 右記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族(おい、めいなど)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係があった方に限りです。

手続きに必要なもの

①印鑑 ②請求書などの申請書類および戸籍など添付書類(詳しくはお問い合わせください)

請求期間 平成30年4月2日まで

請求受け付け・問い合わせ

社会福祉障害者福祉係

☎0824・73・1210

または各支所地域振興室・市民生活室



夕食は地元でとれた野菜を使って一緒に料理！

久保善博鍛錬道場で日本刀について学ぶ

野菜収穫体験

ヤマモトロックマシンで修復作業をお手伝い

木山市長にインタビュー

お墓 Q&A

よくある質問を紹介します。



市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

Q お墓をつくるにはどうしたらいいですか？

A 市へ申請が必要で、書類と現地を確認した上で、許可証を発行します。

Q お墓を新しくつくるのではなく、今ある墓石ごと自分の土地に持っていきたいのですが？

A 既存の墓石を移動する場合でも、今まで墓地ではなかった場所に設置するのであれば申請が必要です。

Q 自分の土地であればどこにでもつくることができますか？

A お墓が安定して設置できる場所など環境に配慮してつくり、また周囲100メートルの住民にお墓を設置することをお知らせする必要があります。

Q お墓をつくる許可が下りるまで、どのくらい時間がかかりますか？

A 書類や現地確認で問題がなければ一週間程度で許可証を発行します。ただし、土地が田や畑の場合は、農業委員会への手続きに時間を要することがあります。

Q お墓はつくりたいのですが、遺骨だけ別のお墓に移動したいのですが？

A 遺骨を別のお墓に移す場合は、改葬という手続きが必要になります。こちらは書類に不備がなければ、即日許可証を発行します。

Q 「不明な点は市民生活課市民生活係（☎0824・73・1154）または各支所市民生活係にお問い合わせください。」



浄化槽は

きちんと使って

きれいな水に

10月は浄化槽月間です

浄化槽の適正な維持管理を

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによりきれいにし、川や海に放流されています。そのため、適正な維持管理が行われていないと、悪臭の発生や環境汚染の原因となります。浄化槽の正常な機能を維持し、きれいな水環境を守るために、浄化槽管理者は、保守点検（メンテナンス）、清掃、法定検査を行うよう法律で義務付けられています。

① 保守点検

浄化槽の点検、調整や修理、消毒剤の補充を行います。

② 清掃

浄化槽内に溜まった汚泥などの引き抜きや調整、機器類の洗浄を行います。

3つの約束を守ってね
●保守点検 ●清掃 ●法定検査



③ 法定検査

浄化槽の使用開始から3～8カ月の間に1回、その後は1年に1回、広島県が指定した検査機関による法定検査を受けなければなりません。

法定検査では、外観検査、水質検査、書類検査を行い、機能が正常に維持されているかを確認します。浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためにも、必ず法定検査を受けましょう。

※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあった場合は、速やかに下水道課または各支所地域振興室・産業建設室に届け出てください。

問い合わせ 下水道課管理係
☎0824・73・1175

光エリア拡大中！

オフトーク放送を終了します

平成30年3月31日で終了します！

管財課情報政策係 ☎0824・73・1113
行政管理課広報統計係 ☎0824・73・1159

平成29年度中に、庄原地域、西城地域、東城地域で「住民告知放送」が利用可能になりますが、これに伴い平成30年3月31日をもって西城地域および東城地域のオフトーク放送を終了します。平成30年4月1日からは、オフトーク放送施設が自宅・事業所などにある場合でも、オフトーク放送は聞けなくなります。

西城地域、東城地域の方で、まだオフトークの端末から住民告知端末への付け替えが済んでいない方は、お早めに住民告知端末のお申し込みをお願いします。

※申し込みから付け替えまで数カ月かかる場合があります。
なお、申請手続きは、各支所総務室または行政管理課、管財課までお申し込みします。不明な点は、お気軽にご相談ください。

住民告知端末を設置することができること

- 災害時などの緊急情報をいち早く聞くことができます。
- 朝・夜の定時放送で市からの行政情報を聞くことができます。

消防署は、防火・防災グッズの無料配布や、消火器や住宅用火災警報器の販売・点検を行っています。また、それらの目的で住所、氏名、世帯情報などの個人情報を、電話で尋ねることはありません。



不審な電話だと感じたら

氏名や住所、世帯状況などの個人情報をお聞きされても絶対に答えず、すぐに電話を切ってください。

★消防職員を名乗る不審な電話がありましたら、すぐに最寄りの消防署までお知らせください。



光インターネットサービスが利用可能
スマートフォンやパソコンでインターネットをする方は、NTT西日本が提供する光インターネットサービスを利用すれば、高速で大容量の情報を送受信できます。

使用申請の流れ

- 使用申請書を市に提出
- NTTから調整連絡
申請後、NTT西日本中国コンサルティングセンター（☎0800・200・3499）から、サービス内容の確認や工事日・工事内容の決定のため、2回電話がかかってきます。
- NTTによる工事（サービス開始）

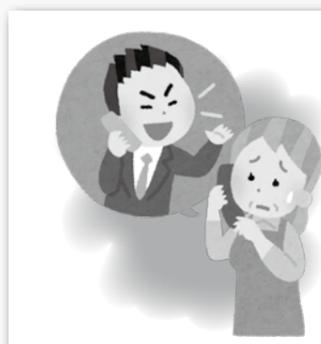
安心・安全な毎日のために

消防職員を名乗る不審な電話にご注意を！

備北地区消防組合管内で、消防職員を名乗る人物から不審な電話があったとの情報が4件寄せられました。また全国各地でも同様の不審な電話が確認されています。

注意 不審な電話の事例

- 「消防署から防災グッズを無料配布しています」という内容。
- 「防災関係の調査でお聞きしたいのですが、現在一人暮らしですか？」という内容。



庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005

生涯学習課

地域の魅力紹介のガイドを育成

ガイド養成講座



比婆山神社の前で行われた講座の様子

庄原市教育委員会では、市民や観光客に地域の魅力を紹介してもらう文化財ガイドの養成講座を実施しており、本年度で7期目となります。庄原市観光協会の「庄原やまなみガイド養成講座」と共同で開催した今回の講座では、比婆いごなみ街道沿線にあり、熊野神社と同じく比婆山御陵の遥拝所である比婆山神社とその関連文化財群にスポットを当てました。

書籍「日本誕生の女神」の執筆者でもある清水正弘さん（健康ツーリズム研究所代表）と川島美美さん（風土記を尋ねる会代表）を講師に迎え、歩き方や話し方などのガイドのコツ、奥深い比婆山信仰や古事記の世界について、実際に現地を歩きながら学びました。

最後となる第4回目の講座は9月24日に開催し、杉神社（高野町）や比婆山神社（比和町）などを巡りながら、観光協会の熊本洋道さんの指導の下で受講生が実際にガイドに挑戦しました。

本年度の講座では5人がガイドとして登録され、さまざまな方面で今後の活躍が期待されます。

地域包括支援課

住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために

庄原市における地域包括ケアシステムの構築・充実に向けた提言書提出



市長に提言書を手渡す推進会議の毛利昭生会長

9月5日、庄原市地域ケア推進会議から「庄原市における地域包括ケアシステムの構築・充実に向けた提言書」が木山耕三市長に提出されました。

庄原市地域ケア推進会議は、地域・医療・介護の関係機関・関係団体などで構成する会議で、地域包括ケアシステムの構築・充実に向けた協議を行っています。

この提言は、「地域での見守り合いの仕組みづくり」「認知症の人を支えるネットワークづくり」など9項目で、高齢者が在宅で生活するために「優先的に取り組む課題」の解決に向け、関係機関・関係団体と市が連携して進める取り組みについてまとめられています。

市では、この提言を現在策定中の第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に反映させ、高齢者が健康で生きがいを感じながら安心して生活することができるまちづくりに取り組んでいきます。

東城支所

遊歩道の復旧と神龍湖の環境保全に取り組む

「帝釈峡いちばん愛する会」を設立



設立委員会の様子

9月14日、県内有数の観光地である国定公園帝釈峡の充実を目指し、庄原市や神石高原町、東城町商工会や帝釈峡観光協会、帝釈観光振興協議会などの関係10団体が連携した「帝釈峡いちばん愛する会」を組織し、その設立委員会を市役所で開催しました。

「愛する会」の会長には帝釈峡観光協会の谷壯一郎さんが選任され、委員からは、「現在の遊歩道の迂回路は、急峻な山道で景観も悪く一般観光客から苦情を受けている」「通行止めとなっている区間の早期復旧を」「具体的な事業計画を示すことも重要では」「などの意見も出され、活動方針を「遊歩道の全面開通」と「神龍湖の環境保全・水質改善」に絞り、取り組みを進めることとなりました。

また年内にも、遊歩道や神龍湖の管理者である広島県や中国電力株式会社、働きかけを行うことを確認しました。

母子保健

だより

子育てで大事にしたい「親の自己肯定感」

保健医療課健康推進係

☎0824・73・1255

子育てや家事に追われ、子育てがつらく感じたり、ついイライラして怒ってしまう自分を「どうして？」と責めたり、人と比べて悩んだりすることはありませんか？

「子どもの自尊感情や肯定感を育てよう！」とよく言われますが、ママやパパをはじめとする、子どもに関わる大人自身の自尊感情や肯定感も大切です。



自分の中にあるいいところを見つけよう

人にも物事にも、プラスの面があればマイナスの面もあります。プラスの面をもっと褒めてみましょう。「今あるいいところ」はたくさん褒めてください。

そして、誰かのために頑張っている自分を「よく頑張っているね」と認めてあげましょう。毎日の家事や育児、仕事などで誰かのために頑張っていることはたくさんあるはずです。当たり前と思うことを認めるようにしましょう。また、自分のマイナスの面についても、自分の個性や不完全さを受け入れ「許す」ことから始めてみましょう。

子どもに関わる大人自身の自尊感情や肯定感が、子どもにも安心と幸せを与えます。

子育て通信

あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-0051



子育て支援センターは、子育て家庭や地域の皆さんが気軽に集い交流できる場です。子育てに関する相談・子育て情報の提供・子育て家庭の友だち作りや交流の場の提供、子育てサークルの活動支援などを行っています。

今回は、総領子育て支援センターを紹介いたします。

総領子育て支援センター

総領町下領家71

☎0824・88・2701（総領保育所内）

携帯090・3634・0353

メール cocco.2701@ezweb.ne.jp

開所日 毎週火曜日、金曜日（祝日を除く）

9時～12時 / 13時～15時

※行事などによる曜日変更あり

総領子育て支援センターは、総領保育所内にあり、いつでも園児と触れ合えたり、保育士など話ができたりします。また、保育所行事にも参加し、入園時には子どもたちも慣れていてスムーズに、安心して保育所生活がスタートできています。

支援センターの事業として、子どもの身体計測や発育相談を行う「子育て相談」や、お母さんたちみんなで献立を立てて料理を作る「あいあいクック」、子育てについて一緒に考え、話し合う「子育て学習」などを毎月行い、楽しく過ごしています。また、地域や他の子育て支援センターとの交流活動も行っています。

申し込み不要ですので、子育て、孫育て、帰省している方など、なたでもお気軽にお越しください。

商工
観光課

「里山の駅庄原 ふらり」に決定！ ～国営備北丘陵公園北エリアの愛称を決定～

9月7日、備北丘陵公園北エリア運営協議会は、国営備北丘陵公園北エリアの愛称に「里山の駅庄原 ふらり」を選定しました。

この愛称は、7月3日から31日までの間で募集し、全国から集まった57点の応募作品の中から、多くの人が気軽に立ち寄ってもらえる施設にどの願いを込めて応募された「ふらり」を選定し、庄原のイメージに近い「里山」と多くの人が集う「駅」、施設の設置場所である「庄原」を組み合わせています。

同協議会の藤谷則夫会長は「この愛称が広く浸透し、多くの方が気軽に訪れることができる場所となるよう、準備を進めていきたい」と話していました。

○国営備北丘陵公園北エリアでの社会実験事業のスタートを延期

本年10月からスタートを予定していた国営備北丘陵公園北エリアでの社会実験事業を延期します。

①収益施設3施設の出店者を募集しましたが、2施設について応募がなかったこと、②応募のあった1施設について



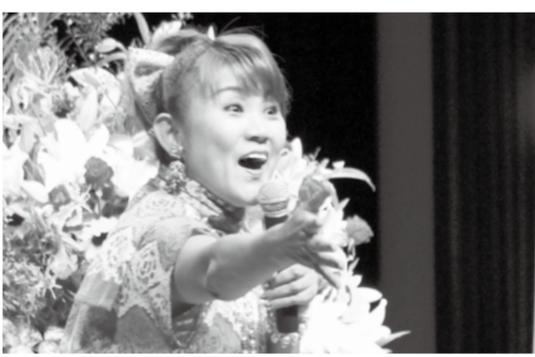
里山の駅庄原 ふらり(エントランスセンター国兼)

保健
医療課

がん検診を受けましょう 平成29年度庄原市がん講演会の開催



観客に3部合唱をさせるため席に下りて歌唱指導



軽妙なトークと多彩な表情に会場の笑いは絶えなかった

9月1日、がんについて理解を深め、がん検診の受診を促すことを目的として平成29年度庄原市がん講演会を開催しました。

講演会では、がんを経験し広く普及啓発を行っているタレントの山田邦子さんが、「大丈夫だよ、がんばろう！」と題し、がん手術の体験や免疫力向上の方法について軽妙に話し観客と歌ったほか、最後にオリジナル曲を熱唱しました。山田邦子さんは10年前に乳がんを発症してから、生活習慣の見直しを行い免疫力の向上を心掛けているそうです。

講演終了後には、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを広く伝える活動をしているプレストケア・ピンクリボンキャンペーンin庄原、in東城実行委員会が、謝辞を述べ花束を贈呈しました。

一生のうちに「がん」と診断される人は、約2人に1人とされています。禁煙や良好な生活習慣を身につけ、がんになりにくい体づくりをすることで、早期発見・早期治療のためがん検診の受診をお願いします。



実行委員会を代表し佐藤浩子さん(左・庄原)と小田恵子さん(右・東城)から花束を贈呈

商工
観光課

庄原市で働こう！ 庄原市合同就職面接会 in 東城、in 庄原



熱心に話を聞く求職者

市と三次公共職業安定所庄原出張所(ハローワーク庄原)は「庄原市合同就職面接会」を開催しました。庄原市の人手不足解消につなげようと、昨年度から東城地域でも開催しており、8月11日の庄原市役所東城支所と8月19日の庄原市ふれあいセンターの2会場合わせて求職者32人が来場しました。

本年度は、来場者数がグループになり、各企業のブースを巡って説明を受ける「ブースツアー」という新たな取り組みも行いました。

来場者からは「各ブースで担当の方と話ができて良かった」「もっと参加企業が多いと良い」といった声がありました。

いちばん
づくり課

転入定住者の住宅取得を後押し 住宅金融支援機構とフラット35地域活性化型に関する協定を締結



協定書を取り交わし笑顔で握手する
木山市長と佐野支店長

市は8月28日、独立行政法人住宅金融支援機構と「フラット35地域活性化型に関する協定」を締結しました。

この協定は、市が転入者に住宅取得の費用を補助する「転入定住者住宅取得及び改修支援事業」を利用する方が、市内で住宅を新築または購入する際に、同機構が金融機関と提携して取り扱う長期固定型住宅ローン「フラット35(最長35年ローン)」を利用した場合、ローンの利率が当初5年間で、25パーセント下がるといふもので、転入希望者の住宅取得を後押しすることで、転入定住者の増加が期待されます。

同日、市役所で協定書交換式が行われ、木山耕三市長と同機構中国支店の佐野泰樹支店長が協定書を取り交わしました。

木山市長は「人口減少は市の最重要課題。この協定が課題改善の契機になつてほしい」と話し、佐野支店長は「庄原市の転入者増に少しでも力になれば」と話していました。

いちばん
づくり課

オール庄原で移住者を呼び込み 「しょうばら移住・定住フェア」を開催！

9月10日、安芸郡府中町のイオンモール広島府中で「しょうばら移住・定住フェア」を開催しました。

移住者を呼び込むことを目的に行うフェアとしては、本市単独で開催するのは初めて。今回は移住希望者から特に問い合わせの多い「住まい」「仕事」「子育て」に関する情報を即時に得てもらえるよう、関連する部署と共に本市への移住を呼びかけました。

当日は移住相談を受けるとともに、本市への移住に関する意向調査を実施。回答した先着100人の方に高野町産の大根をプレゼントしたほか、道の駅たかのによる庄原産品の販売や、ヒバゴンなどのキャラクターの塗り絵や絵ががきを楽しめる子ども体験コーナーを設けるなど、多くの家族連れに本市の魅力を紹介しました。

今回の調査により、庄原暮らしに関心を持つ方が一定数いる一方で、利便性や就業などに不安を持つ方が比較的多いことが分かりました。当日伺った意見や意向調査の結果は、今後の定住の取り組みに生かしていくとともに、来場者の中から本市への移住が実現するよう、今後もフォローアップに努めていきます。



ヒバゴン登場に沸く会場



移住相談を行う来場者



夏休みの成果を発表

総領放課後子供教室夏休み発表会・8/30

No.6

総領自治振興センターで、総領自治振興区主催の総領放課後子供教室夏休み発表会が行われ、地域住民25人が参加しました。

同教室の児童31人は夏休みの期間中、栄養の学習や弁当作り、やじろべえの工作など、さまざまな体験活動を行ってきました。

この日は、活動の成果として、体操・なわとび・俳句・ダンスや、戦争のない平和な世界を願った平和メッセージなどを発表しました。また、地域の方々と一緒に、ペットボトルを使った手作りのカスタネットを鳴らしながら「それ行けカーブ」を歌うなど、児童たちにとって、地域住民との貴重な交流の機会にもなりました。



▲夏休みの成果を堂々と発表した

地域の歴史を後世に伝えるために

口和自治振興区「郷土史講座」・9/6

No.5

口和自治振興センターで、郷土史講座が開催され、27人が参加しました。この講座は、広島県埋蔵文化財調査室の山田繁樹さんを講師に迎え、「知られざる口和の歴史に触れる!」と題して行われ、参加者は遺跡の発掘調査で判明した口和地域の旧石器時代から古墳時代の歴史について学びました。

口和自治振興区は、口和地域の歴史を後世に伝えていくことを目的に、「くちわ文化財マップ」を作成しています。同自治振興区の清水孝清事務局長は「今回の講座で学んだことを生かして、分かりやすいマップを完成させ、歴史学習や観光紹介など多くの現場で活用していきたい」と話していました。



▲参加者は口和地域の歴史について学んだ

大自然の中での熱き戦い

ひろしまクロスカントリー大会・8/19

No.2

道後山高原クロカンパークで、第18回ひろしまクロスカントリー大会が開催されました。

西城バレーボールスポーツ少年団の黒田さくらさんと迫想菜乃さんの元気はつらつとした選手宣誓で幕開けし、北は茨城県から南は熊本県までの、1歳から86歳の選手2,003人が出場し、健脚を競いました。

4部門で大会新記録が出るなど熱戦が展開される中、多くの声援が上がっていました。

その他、参加者は広島県実業団招待選手のサイン会やお楽しみ抽選会などで交流を深めていました。



▲選手はスタートの合図で一斉に駆け出した

全国に向け力走

全国小学生クロスカントリー研修大会広島県予選会・9/23

No.1

道後山高原クロカンパークで、第20回全国小学生クロスカントリー研修大会広島県予選会が広島陸上競技会主催で開催されました。この大会は、小学5・6年生8人(男女各4人)から構成されるクラブチームの各選手が、1.5キロメートルのコースを走り、チーム上位の選手3人の記録の合計で順位が決定されます。

当日は、天候にも恵まれ澄み切った秋空のなか、参加者は芝生のコースを全力で駆け抜けました。福山市から大会に参加した児童は「緊張したけど楽しかった。また、来年チャレンジしたい」と話していました。



▲芝生のコースを全力で駆け抜けた

保育園児とお年寄りの交流

東城町八幡地域で交流会・8/24・29

No.8

東城町八幡のぼんぼこ山保育園で、園児と地域の健康増進サークル「飯山にここフィットネス」の参加者による交流会が行われました。この交流会は、世代間交流と参加者の健康増進などを目的に、毎月開催されています。

この交流会では音楽療法士を講師に迎え、一緒になって遊んだり、楽器の演奏を楽しんだりしました。また、誕生日会も一緒に行い、祝ってもらった園児は大変喜んでいました。

同保育園の竹川順子園長は「この交流を通してお年寄りは園児から元気もらい、園児はお年寄りと触れ合うことでさまざまなことを感じ取って学んでいて、お互いに良い影響を与え合っていると思う」と話していました。



▲誕生日会の様子

汗を流して地域が一つに

ソフトバレーボールリーグ戦・8/24・28

No.7

庄原市体育協会(高野支部)などが主催する第19回地域ふれあいソフトバレーボールリーグ戦が高野小学校体育館などで開催されました。

13チーム138人が二つの部門に分かれて参加し、決勝トーナメントでは見事に下湯川チームと和南原チームが優勝しました。会場内は夏の体育館とあってうだるような暑さでしたが、どの選手も暑さに負けず好プレーを続出していました。

参加した井ノ本勝彦さんは「高野に移住したばかりで知り合いが少なかったが、ソフトバレーを通じて知り合いが増えた。地域が一体となって繰り広げた熱い戦いに参加できてうれしい」と話していました。



▲好プレーが続出

博物館×水族館 連携イベント

公開講座・比和8/19・宮島9/2

No.4

比和自然科学博物館は、クジラの化石の展示など、昔は中国山地が海だったことを伝える一環として、宮島水族館との連携イベントを行いました。比和自然科学博物館では、宮島水族館スタッフによる干潟の生きもののふれあい体験を、宮島水族館では、比和自然科学博物館スタッフによる化石発掘体験を行いました。

比和自然科学博物館で行った講座には170人が参加し、宮島水族館で行った講座も早期に募集定員に到達するなど、両講座ともに大盛況で、参加者はそれぞれ普段できない体験を楽しんでいました。

比和自然科学博物館で行った講座の参加者は「なじみのない干潟の生きものに触れることができ楽しかった」と話していました。



▲宮島会場の様子



▲比和会場の様子

迅速かつ的確な操法を披露

平成29年度広島県消防ポンプ操法競技大会・9/2

No.3

「平成29年度広島県消防ポンプ操法競技大会(小型ポンプの部)」が広島県消防学校で開催され、庄原市消防団を代表し庄原方面隊が出場しました。

庄原方面隊の選手は、多くの観客のほか、応援に駆けつけた庄原市消防団員約150人と選手を支えた家族が見つめる中、連日の厳しい訓練によって培われたチームワークと、迅速かつ的確な操法を披露し、出場23チーム中13位の成績を残しました。

操法終了後、庄原市消防団の岡原恭昭団長は選手に対し「上位入賞はならなかったが、庄原市消防団として立派な操法だった。今回の経験を生かし、消防団をけん引する人材になってもらいたい」と激励の言葉を掛けました。



▲訓練の成果を發揮

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 11月16日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部こども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 11月9日(木)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 11月7日(火)・21日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 11月2日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	総領 11月8日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 11月16日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 11月16日(木)13時30分~15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 11月8日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 11月17日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城 10月27日(金)13時~16時	東城支所		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」11月7日(火)・21日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 11月2日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月24日(火)13時30分~15時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者補装具判定会	肢体 11月16日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
エイズ検査・相談	10月26日(木)、11月30日(木) 13時~14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	事前予約が必要。検査は無料・匿名で受けられます。エイズ相談は随時受けられます。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5181 (内線3342・3343)
心の健康相談	10月17日(火)、11月21日(火) 13時~14時30分		精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	
相続税・贈与税・譲渡所得の相談	原則各月第3金曜日 10時~15時30分 日時が変更される場合あり	庄原税務署	要電話予約。 国税局電話相談センター (☎0824-72-1001へ音声案内に従い「1」を選択)もご利用ください。	庄原税務署調査部門 ☎0824-72-0464(直通)

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	11月6日(月)・20日(月)9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	11月14日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

10月は ピンクリボン月間です!

健康広場

皆さんは「ピンクリボン」を知っていますか? 「ピンクリボン」とは乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーンのことです。この運動の始まりは、家族を乳がんで亡くしたアメリカ人が「このような悲しい出来事が繰り返されないように」と願いをこめて作ったリボンでした。その想いがいまや世界規模で多くの女性に乳がん検診受診のきっかけを与えています。

毎年10月はピンクリボン月間として、世界規模で乳がん検診の早期受診を呼びかけています。日本の受診率はなかなか伸びず、年々死亡率は増加傾向にあります。乳がんは早期発見すれば治癒率の高いがんです。あなた自身の人生のために、そしてあなたの周りの人たちを悲しませないためにも定期的に検診を受けましょう。



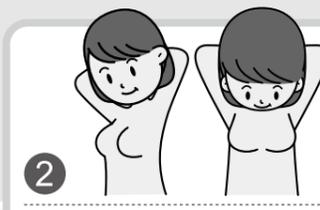
西城支所地域振興室
専門員
横山 美栄子
西城支所地域振興室
主任保健師
大前 弥生

検診だけでなく、セルフチェックも重要です。毎月1回行い、乳がんを早期発見していきましょう。

乳がんの セルフチェック



1
まず両腕を下げたまま、左右の乳房や乳首の形をおぼえておきます。



2
両腕を上げて正面、側面、斜めを鏡に映し、次のことを調べます。
A. 乳房のどこかにくぼみやひきつれたところはないか。
B. 乳房がへこんだり、湿疹のようなただれができていないか。



3
あおむけに寝て、右の乳房を調べるときは右肩の下に座布団か薄い枕を敷き、乳房が垂れず胸の上に平均に広がるようにします。



4
乳房の内側半分を調べるには、右腕を頭の後ろに上げ、左手の指の腹で、軽く圧迫して、まんべんなく触れてみます。



5
外側半分を調べるには、右腕を自然の位置に下げ、やはり左手の指の腹で同じようにまんべんなく触れてみます。



8
左右の乳首を軽くつまみ、乳をしぼり出すようにして、血のような異常な液が出ないかを調べます。



7
右の乳房の検査が終わったら、左の乳房を同じ要領で検査します。



6
乳房を指先でつまむようにして調べると、異常がなくてもシコリのように感じますから、必ず指の腹で探ってください。

触ってCheck!

〈触り方〉

- 石けんをつけた指の腹を滑らせるように、小さく動かしながらぬれた乳房を触る。
- 上は鎖骨、下は肋骨の一番下、左右は鎖骨の中央からわきの下まで触る。
- 左乳房には右手、右乳房には左手を使う。

催し

イベント

西城ふるさと祭・西城超元気農産物フェスタ

各種団体の神楽の公演など、ステージ発表や、西城の産品を使った丼グランプリ「D・1グランプリ」、豪華景品が当たる餅まきなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。また、「西城超元気農産物フェスタ」も同時開催し、西城のおいしい農産物の競り売りも行います。

とき 10月15日(日)
9時~15時30分

ところ 庄原市西城球場ほか
問い合わせ 西城ふるさと祭実行委員会(庄原市西城支所地域振興室内)

0824・82・2181
西城超元気農産物フェスタ実行委員会(西城自治振興センター内)

0824・82・2175

ふれあい東城まつり

東城の秋を楽しむ祭りで、初日は地域の方や団体が芸能などを披露する「ふれあいステージ」を開催。2日目

東城まちなか交流施設えびす
08477・3・0788

10月28日(土)~11月5日(日)
10時~16時

ところ 街道東城路(東城町市街地)
問い合わせ 東城まちなか交流施設えびす

は特産品などの販売や各種団体の作品展示、ちびっこ相撲のほか、大松しんじ歌謡ショーや比婆荒神神楽子ども神楽塾などのステージが祭りを盛り上げます。

東城まちなみぶらり散歩ギャラリー

城下町の風情を残す東城のまちなみ約600メートルが、期間限定のギャラリーになります。商店や民家には各家に伝わるお宝や絵画、手芸品などが並び、町角には茶屋が開かれます。のんびり、ゆつくり、歴史や文化、出合いにふれる秋のひとつときをお楽しみください。

とき 10月28日(土)~11月5日(日)
10時~16時

ところ 街道東城路(東城町市街地)
問い合わせ 東城まちなか交流施設えびす

古代の帝釈峡を学ぶ旅

歴史研究者 佐々木卓也先生と行く「奥備後 庄原 風土記」〜帝釈縄文人の原郷を訪ねてみませんか〜

帝釈峡の鍾乳洞の入口や山麓部の岩陰には、新石器時代以降に人が住みつき、縄文時代は多くの住居がありました。それらの遺跡を訪ね、学習講演会を通じて知識を深め、国定公園内で紅葉鑑賞をします。

とき 10月28日(土)
9時30分~17時

集合場所 道の駅遊YOUさろん東城
参加費 5800円(食事昼1回付)
募集人員 40人(最少催行人員20人)
申し込み・問い合わせ ひろでん中国新聞旅行悠遊倶楽部
082・543・2022

釜峰山で歴史トリップ

清水正弘氏とゆく「戦国武将・山中鹿之助ゆかりの山城

をたどる」〜庄原市口和町湯木の秋を満喫〜

山陰の雄・尼子勢と毛利勢の大合戦の舞台となった釜峰山(標高788メートル)で歴史トリップをお楽しみください。

とき 11月11日(土)
9時30分~15時30分ごろ

集合場所 湯木ふれあいプラザ
参加費 中学生以上:3千円/小学生:千円

持参物 水筒、帽子、雨具
山歩きに適した服装・靴など

申込期限 10月31日(火) 17時
申し込み・問い合わせ 口和自治振興センター
0824・87・2213
FAX 0824・87・2135

まつりだワッショイ!!親子で遊ぼう1・2・3

ひまわり音楽教室の堂免啓子先生・渡辺智子先生と一緒に、音楽に合わせて楽しませよう。申し込みは不要です。当日会場にお越しください。

お通り

江戸時代に地域の祈禱と五穀豊穡を願い、町内をご神体(みこし)が巡り歩いたことが始まりとされる伝統行事です。大名、武者、華童からなる行列に、さざんかの華をあしらった「母衣」が加わり、総勢約100人からなる勇壮かつ華やかな時代絵巻が東城のまちなみを巡ります。

とき 11月4日(土)
12時~16時

ところ 東城町市街地
問い合わせ お通り保存振興会(東城町商工会内)
08477・2・0525

帝釈もみじまつり

国定公園帝釈峡の紅葉と、秋の食を楽しむイベントです。川魚の塩焼きや松茸うどん、香茸ごはんなどの地域の特産品がそろうバザーコーナーをはじめ、ザ・ニュースペーパーの福本ヒデさんや大山百合香さんの他、各種団体のステージショーも開催します。

とき 11月5日(日)
10時~15時

ところ 帝釈自治振興センター
問い合わせ 帝釈地域活性化

生協ひろしま三次事務所
田村明美
0824・64・1441
(火)金曜日 9時~15時

県立三次高等技術専門学校技能祭

とき 11月3日(金・祝)
10時30分~14時

ところ 広島県立三次高等技術専門学校(三次市十日市南六丁目14-1)
内容 自動車整備科・溶接加工科・建築科・介護サービス科の実習場公開や体験コーナー/スタンプラリーで粗品をゲット!/実習作品・紙太鼓などの即売や飲食物バザー/芋掘り・積み木大会・働く車の展示などの子ども向けイベント

問い合わせ 広島県立三次高等技術専門学校
0824・62・3439

口和健康ふくし祭 わいわいフェスタ

「とどげよう笑顔! つなごう元気!」をテーマに、元気な毎日を過ごすための祭りを開催します。保育所園児による踊りや神楽、健康づくりを題材とした寸劇のほか、落語

健康づくり
0824・62・3439

健康づくり

「とどげよう笑顔! つなごう元気!」をテーマに、元気な毎日を過ごすための祭りを開催します。保育所園児による踊りや神楽、健康づくりを題材とした寸劇のほか、落語

健康づくり
0824・62・3439

健康づくり
0824・62・3439

グランプリ・コンサート2017

恒例となったグランプリコンサート。毎年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートです。今回は、コンクール第1部門(弦楽四重奏)優勝団体アイズリ・クアルテット(アメリカ)を招いて開催します。

魅力に富んだ演奏とテクニクと表現力の融合とワシントンポストに絶賛されたアイズリ・クアルテットは、2012年にシカゴのラヴィニア音楽祭において結成され、2015年ロンドンウィグモアホール国際弦楽四重奏コンクールで入賞。ニューヨークを拠点とし、2017・2018年のシーズンではメトロポリタン美術館室内楽シリーズのレジデンシークアルテットとして演奏することが決まっています。

※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。

とき 11月16日(木)
開演 18時30分(開場18時)
ところ 庄原市民会館
入場料 一般1500円(当日1800円)
全席自由

※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しゅうばらゆめさくら、ウイル西城、東城自治振興センター

問い合わせ 庄原市民会館
0824・72・4242
生涯学習課社会教育係
0824・73・1188

恒例となったグランプリコンサート。毎年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートです。今回は、コンクール第1部門(弦楽四重奏)優勝団体アイズリ・クアルテット(アメリカ)を招いて開催します。

魅力に富んだ演奏とテクニクと表現力の融合とワシントンポストに絶賛されたアイズリ・クアルテットは、2012年にシカゴのラヴィニア音楽祭において結成され、2015年ロンドンウィグモアホール国際弦楽四重奏コンクールで入賞。ニューヨークを拠点とし、2017・2018年のシーズンではメトロポリタン美術館室内楽シリーズのレジデンシークアルテットとして演奏することが決まっています。

※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。

とき 11月16日(木)
開演 18時30分(開場18時)
ところ 庄原市民会館
入場料 一般1500円(当日1800円)
全席自由

※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しゅうばらゆめさくら、ウイル西城、東城自治振興センター

問い合わせ 庄原市民会館
0824・72・4242
生涯学習課社会教育係
0824・73・1188

恒例となったグランプリコンサート。毎年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートです。今回は、コンクール第1部門(弦楽四重奏)優勝団体アイズリ・クアルテット(アメリカ)を招いて開催します。

魅力に富んだ演奏とテクニクと表現力の融合とワシントンポストに絶賛されたアイズリ・クアルテットは、2012年にシカゴのラヴィニア音楽祭において結成され、2015年ロンドンウィグモアホール国際弦楽四重奏コンクールで入賞。ニューヨークを拠点とし、2017・2018年のシーズンではメトロポリタン美術館室内楽シリーズのレジデンシークアルテットとして演奏することが決まっています。

※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。

とき 11月16日(木)
開演 18時30分(開場18時)
ところ 庄原市民会館
入場料 一般1500円(当日1800円)
全席自由

※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しゅうばらゆめさくら、ウイル西城、東城自治振興センター

問い合わせ 庄原市民会館
0824・72・4242
生涯学習課社会教育係
0824・73・1188

恒例となったグランプリコンサート。毎年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートです。今回は、コンクール第1部門(弦楽四重奏)優勝団体アイズリ・クアルテット(アメリカ)を招いて開催します。

魅力に富んだ演奏とテクニクと表現力の融合とワシントンポストに絶賛されたアイズリ・クアルテットは、2012年にシカゴのラヴィニア音楽祭において結成され、2015年ロンドンウィグモアホール国際弦楽四重奏コンクールで入賞。ニューヨークを拠点とし、2017・2018年のシーズンではメトロポリタン美術館室内楽シリーズのレジデンシークアルテットとして演奏することが決まっています。

※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。

とき 11月16日(木)
開演 18時30分(開場18時)
ところ 庄原市民会館
入場料 一般1500円(当日1800円)
全席自由

※市民会館友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引。
※小中高生は無料(整理券が必要です)。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※無料の託児サービスをご利用ください(要予約)。
※前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しゅうばらゆめさくら、ウイル西城、東城自治振興センター

県立広島大学市民公開講座(後期) 「ふるさとを考える」

回	日時	演題	教室	講師
1	10月28日(土) 13時~14時30分	植物から見る備北の自然と暮らし	大講義室	生命環境学部 入船 浩平 教授
2	11月9日(木) 14時40分~16時10分	中国山地の鉄生産	2202	人間文化学部 鈴木 康之 教授
3	11月15日(水) 13時~14時30分	学生からみた庄原の暮らし	2302	県立広島大学 学部生・大学院生
4	11月24日(金) 13時~14時30分	和牛肉と世界基準の地域ブランド(地理的表示、GI)	1202	生命環境学部 村田和賀代 准教授

※3回以上講座を受講した方には修了証を交付します。
※第1回講座は大学祭にあわせて開催し、申し込みがなくても聴講可能です。
※第4回講座の前の時限に学術講演会が開催されます。詳細は県立広島大学庄原キャンパス(0824-74-1000)にお問い合わせください。

●ところ 県立広島大学庄原キャンパス
●定員 80人
●申し込み・問い合わせ 生涯学習課社会教育係 0824-73-1188 FAX 0824-73-1254 メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

家「露の真」さんによるステーションなど、盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしています。

とき 10月15日(日)
10時～15時

ところ 口和自治振興センター
問い合わせ 口和支所地域振興室
☎0824・87・2112

3B体操のつどいin東城

3B体操の用具を使って、参加者の皆さんと交流しながら楽しく動きましょう。運動のできる服装で、室内シューズ・タオル・飲み物・靴を入れる袋を持参してください。

とき 10月22日(日)
10時～12時

ところ 庄原市東城中央運動公園
問い合わせ (公社)日本3B体操協会広島東支所備北グループ 田村千恵子
☎090・7772・4615

カラダ・ココロすこやかフェスタ

病気になったり持病が重症化したりすることを予防し、いつまでも元気に過ごすため、自分自身の健康について考えてみませんか？

10月9日(月・祝) 10時～17時
10月10日(火) 8時30分～12時

ところ 庄原市役所1階市民ホール
問い合わせ 教育指導課指導係
☎0824・73・1184

平成29年度庄原市教育フォーラム

本年度のテーマは「家庭教育」です。庄原市のこれからの教育を一緒に考えましょう。ぜひ、児童生徒の学びの姿を見に来てください。

とき 10月22日(日) 13時20分(12時50分受け付け開始)

ところ 庄原市民会館
講演 本年度のテーマは「家庭教育」です。庄原市のこれからの教育を一緒に考えましょう。ぜひ、児童生徒の学びの姿を見に来てください。

絵本原画展&講演会

絵本作家ひろかわさえこさんによる絵本作品「ぞろりぞろりと やさいがね」の原画展と「絵本が生まれるところ」と題した講演会を開催します。ひろかわさえこさんの世界をぜひご堪能ください。

●絵本原画展
「ぞろりぞろりと やさいがね」
とき 10月14日(土)～20日(金)
9時～16時

ところ 東城自治振興センター
講演会「絵本が生まれるところ」
とき 10月18日(水)
9時40分～10時30分

ところ 庄原市立八幡小学校
問い合わせ 東城教育室
☎08477・2・5111

時悠館秋の特別展

三木浩太郎日本画展

会場では、健康チェックや認知症チェック、薬の相談などをはじめ、健康に関するパネル展示や地産地消のバザーが楽しめます。また、ウォーキングトレーナーの池田ノリアキさんによる「1日15分！転倒予防やダイエット、健康寿命を延ばす短時間ウォーキング講座」と題した講演もあります。みんなで健康づくりの輪を広げましょう！

とき 11月11日(土)
10時～15時

ところ 庄原市民会館
問い合わせ 保健医療課国保年金係
☎0824・73・1158

講演

第30回しょうばら菊花展

しょうばら菊友会会員と市内小学校児童が丹精込めて育てた、大菊から小菊盆栽までの作品が一堂に展示されます。

とき 11月1日(水)～14日(火)

ところ かんぼの郷庄原
問い合わせ

第51回庄原市西城町美展

絵画・書・工芸・写真・生け花などの美術展覧会。保小・中・高校生の児童・生徒の作品も展示します。

とき 10月14日(土)～16日(月)
9時～18時

※初日オーブニングセレモニー9時30分開始
※最終日は12時まで

ところ・問い合わせ 西城自治振興センター
☎0824・82・2175

第30回しょうばら菊花展

しょうばら菊友会会員と市内小学校児童が丹精込めて育てた、大菊から小菊盆栽までの作品が一堂に展示されます。

とき 11月1日(水)～14日(火)

ところ かんぼの郷庄原
問い合わせ

内容

●小学生による学習発表(総領小学校児童)
●中学生による意見発表(市内中学生)
●島田洋七さんによる講演「生きる力を育むがばいばあちゃんからの教え」

問い合わせ 教育指導課指導係
☎0824・73・1184

庄原市東城人権講演会・東城中学校教育講演会

とき 10月28日(土)
14時～15時

ところ 庄原市東城文化ホール
講師 友近890(歌手・書道家)
演題 「じんけんあつたかコンサート」家族・愛・命・人生」
講師プロフィール 歌いながら書道をする日本唯一のシンガーソングライター。28歳から音楽活動を開始し、29歳でCDデビュー。書道家として美術年鑑にも登録されている。東日本大震災の被災地ライブを経て、日本一周をしながら全国各地の福祉施設・学校などに出向き、年間150施設以上で約1万人に歌と笑顔と元気を届けている。現在日本6周目で、通

生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188

その他

市立三次中央病院から整形外科受診時のお願

市立三次中央病院の整形外科では、近年、手術の必要な外傷・骨折の患者が大変多くなり、外来受診の方の待ち時間が長くなるなど不便をお掛けしています。

外来での安心・安全な医療の提供のため、初診の方は、かかりつけ医を受診して地域連携予約を入れていただくか、かかりつけ医からの紹介状を持参いただくようお願いいたします。これらに該当しない初診の方の診療をお断りする場合がありますのでご了承ください。

なお、救急対応や、当院整形外科での手術に関する受診についてはこれまで通り対応します。ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ 市立三次中央病院 医事課医事係
☎0824・65・0101

算千施設でライブを開催し5万人以上に観覧されている。

問い合わせ 東城支所市民生活室
☎08477・2・5121

比和人権講演会

とき 11月10日(金)
19時～20時30分

ところ 比和自治振興センター
講師 大島花子さん(歌手)
演題 「うつくしい命のこころあたたまるひとときを！あなたに」

講師プロフィール 11歳で突然父坂本九を亡くしたことや出産を通して日々感じる、命をつなげる営み。かけがえのない日常の輝きを歌声にのせてあなたに届けます。

問い合わせ 比和支所地域振興室
☎0824・85・3001

展示

備後地区生徒児童発明くふう展作品展示

庄原市内の小・中学校から出品された全作品と他の市町の入賞作品を展示します。ぜひ工夫された作品をご鑑賞ください。

とき

県管理道路の走行注意区間を公表

広島県が管理している道路では、落石やがけ崩れの発生するおそれがある区間を4段階で評価し、走行注意区間として設定しています。なお、広島県のホームページ(文頭コード参照)では、特に走行に注意が必要なレベル4、レベル3について公表しています。

また、落石などによる走行注意が必要な区間には、右図のような注意喚起標識を順次設置していますので、標識を見たら



注意して走行してください。
問い合わせ 広島県土木建築局道路整備課
☎082・513・3904

高速道路沿いの支障木などの伐採にご協力を

台風・強風・冬季の降雪等により高速道路の通行に支障となります。倒木などを伐採することがあります。ご協力をお願いします。

※土地所有者が伐採する際に、高速道路への影響が危惧される場合は、道路管理者にご相談ください。

問い合わせ [中国道]NEXCO西日本 三次高速道路事務所
☎0824・62・5135

笑いが止まらない2つのジャンボ同時発売

5億円のジャンボ

5千万円のジャンボ

10月11日(水)発売

2017年新市町村振興宝くじ

発売期間:10月11日(水)～10月31日(水)

抽籤日:11月9日(水)

各1枚300円

自衛官募集 ～平和を仕事にする～		広島地本	
募集項目	応募資格	受付期間	試験期日
陸上自衛隊高等工科学校 生徒(推薦)	中卒(見込み含む) 17歳未満の男子	11月1日(水)～12月1日(金)	1月6日(土)～8日(月)のいずれか1日を指定
陸上自衛隊高等工科学校 生徒(一般)		11月1日(水)～1月9日(火)	1次試験:1月20日(土) 2次試験:2月1日(木)～4日(日)のいずれか1日を指定
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男女	随時	受付時にお知らせします

※高等工科学校生徒は、生徒手当として月額10万円に加え、期末手当が年2回(平成29年2月現在)支給されます。
※詳しくは、自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。

国営備北丘陵公園だより

備北コスモスピクニック開催中!

10月22日(日)まで毎日開園!

無料入園日: 10月8日(日)・15日(日)

無料入園日・年間パスポート加入者(大型を除く)は駐車料無料

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000

(http://www.bihoku-park.go.jp/)



ジニア

備北地域の「食」とステーションのほか、グルメ券が当たる大抽選会などのイベントが盛りだくさん!

10月7日(土) 10時30分~16時

ところ 大芝生広場



きのこ観察会、きのこ料理、きのこグッズ作りや販売、きのこヨガを通じて、きのこの楽しさを体験! きのこ森のつながりの世界を学び食すイベントです。

10月14日(土)・15日(日) 10時~16時

ところ 中入口 中の広場

NEW!

備北グルメまつり

約150万本のコスモスと約30万本のジニアが見頃です! 花の広場いっぱい咲き誇るコスモスと、花の広場付近のジニアなどの秋の花々をご覧ください。

※天候によって開花状況が変わることがあります。

約180万本の秋の花々

約150万本のコスモスと約30万本のジニアが見頃です!

さとやままつり

地元団体によるステージや、備北地域の産品の販売などがあり、見て・食べて楽しめるイベント!

10月8日(日) 11時~16時

ところ 大芝生広場

NANA・1フェスタ

きのこ観察会、きのこ料理、きのこグッズ作りや販売、きのこヨガを通じて、きのこの楽しさを体験! きのこ森のつながりの世界を学び食すイベントです。

10月14日(土)・15日(日) 10時~16時

ところ 中入口 中の広場

第17回 こどもまつり

ポニーなどの乗馬体験や動物ふれあい広場、パトカーや白バイの試乗体験、子ども服のリサイクル広場、体験コーナーなどイベント盛りだくさん!

10月15日(日) 10時~14時

ところ 北入口 エントランスセンター 国兼

※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。



ひろしまさとやま未来博 2017

第7回ヤマモトオープンフェスタ(国登録有形文化財建物公開イベント)

11月3日(金・祝)~5日(日) 9時~16時 ※見学会は4日のみ。10時30分までに受け付け、見学会は11時から1時間程度。

ヤマモトロックマシニング旧自治寮 参加費 見学会300円(冊子代、解説代込み) ※フアクシミリまたはメールで要申し込み

問い合わせ・申し込み ヤマモトプロジェクト(東新会) ☎08477-2-4544 FAX08477-2-4546 メール yamamoto_project_14@yahoo.co.jp

第3回やまなみヤギサミット in比婆

11月18日(土) 13時~17時 ひろしま県民の森公園センター 問い合わせ ヤギネットワークひろしま ☎090-2009-5709

里山とまちをつなぐ エコ・オーガニックプロジェクト

11月19日(日) 10時~15時 ところ 口和コミュニティセンター 参加費 3千円 ※要申し込み

問い合わせ 庄原さいら研究会 ☎090-3744-3222

たかの体験 みそ作り

11月19日(日) 10時~13時 高野保健福祉センター ※要申し込み 問い合わせ 上高自治振興区 ☎0824-86-2214 企画振興課企画調整係 ☎0824-73-1128

あつぱれ! 庄原 全国レベルの大会出場者、全国県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します(敬称略)

県大会

広島県少年野球 学童選手権大会

8月15日/MAZDA ZOOM・ZOOMスタジアム 広島) 第3位 東城ファイターズ

中国大会

中国五県陸上競技対抗選手権大会

8月19日~20日/鳥取県鳥取市) 第3位 男子1500m 平田 圭(比和町)

全国大会

ねりんピック秋田2017(全国健康福祉祭あきた大会)

9月10日~11日/秋田県秋田市) 第3位 女子50m平泳ぎ(60~64歳) 女子25m平泳ぎ(60~64歳)

第3位 ●混合1000mドレリー 第6位 レイ(280歳以下) 横山 桂子(戸郷町)

※「あつぱれ!庄原」に該当する方の情報は、行政管理課 広報統計係(☎0824-73-1159)までお寄せください。

「この社会あなたの税がいきている」 インターネットで申告・納税できる e-Tax (国税電子申告・納税システム) 利用推進運動中 http://www.e-tax.nta.go.jp 公益社団法人 庄原法人会 ねがいます よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献 〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内) TEL 0824-72-1889 (FAX兼用) HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

住まいの事なら何でもご相談下さい。 長岡商事株式会社 住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切な住まいをより快適にするお手伝いをしています。 検索 0120-184-268 広島県庄原市是松町 5020 番 40 TEL0824-72-0561

相線空家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか? 業務のご案内 ●不動産の名義変更 ●成年後見 ●相続登記・遺言 ●会社の登記 ●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等 ●詳しくはホームページに記載しています。 原 司法書士 検索 広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号) 平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。 新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

人の動き（庄原市の人口）
平成29年8月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 36,425人（前年比-659人）
男 17,276人（前年比-303人）
女 19,149人（前年比-356人）
世帯数 15,773世帯（前年比-51世帯）
【うち外国人】人口 359人（前年比+32人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 18,228人（7,931世帯）
○西城地域 3,517人（1,459世帯）
○東城地域 8,009人（3,638世帯）
○口和地域 2,044人（809世帯）
○高野地域 1,820人（684世帯）
○比和地域 1,418人（625世帯）
○総領地域 1,389人（627世帯）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月22日(日)	細川医院	☎08477-2-0054
29日(日)		
11月3日(金)	三上クリニック	☎08477-2-1151
5日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
12日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
19日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

広報日記

▶5年に1度開催される全国和牛能力共進会。別名「和牛のオリンピック」とも呼ばれるそうです。今回は宮城県仙台市を会場に開催され、広島県から27頭が出品される中、なんと庄原市からは18頭(種牛の部17頭、肉牛の部1頭)も出品されたそうです。庄原の和牛の優秀さがよく分かります。そして、出品者の中には、庄原実業高等学校の名前も。成績は8ページで紹介しています。出品者の皆さん、遠路大変お疲れ様でした。④
▶私の住む地域ではシカやイノシシがたくさん出ます。田んぼの苗はシカに食い荒らされ、穂が出てからはイノシシも加わって夜中に田んぼで運動会を開くようで、一部の稲が倒されました。シカの繁殖期の今、稲刈りが済んだ田んぼでオスが夜中に大声でピーピー鳴くので、少しでも繁殖を阻止しようとライトで照らし「こらー！山に帰れー！」と毎夜脅かしています。⑤

食育コーナー
圃教育総務課 ☎0824-73-1186

10月15日～21日は食育ウィークです！

広島県では、食育の推進を図るため毎年10月19日を食育の日と定め、この日を含む一週間を「ひろしま食育ウィーク」として「ひろしま給食100万食プロジェクト」に取り組んでいます。
このプロジェクトは広島県の身近な食材を活用した広島ならではの給食メニューを開発し、県内の小・中・特別支援学校の全給食実施校で20万食、家庭や地域で80万食を食べることにより、全県的に食育の機運を盛り上げていくことを目的としています。
本市でも「ひろしま食育ウィーク」期間中に庄原市内統一メニューとして、最優秀レシピに選ばれた「熱く燃える!!Cスープ」が登場します。家庭でも作ってみてください。

【熱く燃える!!Cスープのレシピ】
＜材料4人分＞
・ベーコン（短冊切り）40g
・しらす干し4g
・玉ねぎ（スライス）3/4個
・じゃがいも（1cm角切り）1/2個
・キャベツ（1cm角切り）2枚
・生しいたけ（せん切り）1枚
・トマトジュース60cc
・ケチャップ小さじ4
・コンソメ4g
・水420cc
・塩少々
・こしょう少々
・炒め油小さじ1/2
・（お好みで唐辛子）

①鍋に油を入れて熱し、ベーコン、しらす干しを炒め、塩・こしょうをふる。
②玉ねぎを入れて炒め、水を加えて煮る。
③じゃがいもを入れる。
④生しいたけ・キャベツを入れる。
⑤じゃがいもが八分通り煮えたら、トマトジュース、ケチャップ、コンソメを加えて煮る。



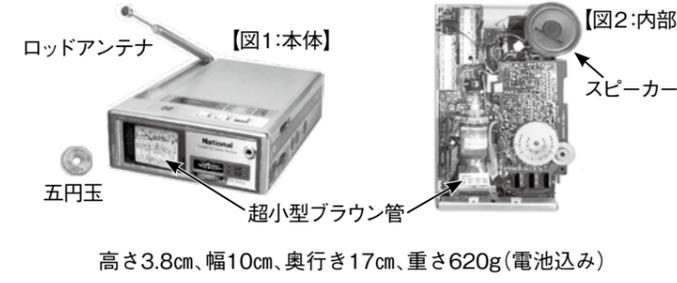
【食材の工夫】
「Cスープ」のネーミングにちなんで使う食材を工夫してみよう！
「し」のつく食材→「しらす」「しいたけ」「じゃがいも」「しめじ」
「C」のつく食材→「cabbage（キャベツ）」「carrot（にんじん）」

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 11月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで
とき 11月9日(木) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

超小型携帯用ラジオ付き白黒テレビ



高さ3.8cm、幅10cm、奥行き17cm、重さ620g(電池込み)
これは昭和57年に松下電器産業（現パナソニック）で作られた、ブラウン管方式では当時世界最小・最軽量の「携帯用ラジオ付き白黒テレビ」で、価格は39,800円でした。

テレビは、歩きながらでもアナログのVHFとUHFのテレビ放送を鮮明な白黒画面で視聴でき、ラジオはAMとFMの放送が聴けて、イヤホンでFMステレオ放送も楽しめました。本体はプラスチック製で手のひらにもり、携帯用のケースとストラップも付いた優れたデザインです(図1)。画面の前に拡大レンズを取り付けると、テレビ画面を約1.7倍に拡大できました。単3型電池4本を内蔵していますが、家庭ではACアダプターで100ボルトが使えます。

本体内部の左側には“高圧注意”のシールが張られた、ガラス製のブラウン管(画面サイズ27ミリメートル×2ミリメートル、長さ100ミリメートル)(※1)が組み込まれています(図2)。このブラウン管には、約5千ボルトの高い電圧(※2)を加えて管面の蛍光体に画面を表示します。小さなスペースに、テレビとラジオの回路部品が小型化されスピーカーなどと共に隙間なく収められ、日本の得意な小型化技術と当時先端のエレクトロニクス技術が結集されていました。

現在では、高画質で薄い液晶画面を使ったスマートフォンなど、高性能な情報機器が普及しています。かつて「携帯用ラジオ付き白黒テレビ」に使われた技術は、現在の高性能機器の実現の原点であり、日本のエレクトロニクス技術発展の上で重要な意味を持っていました。
※1…更に小さい画面(12ミリメートル×10ミリメートル)もあり、家庭用小型ビデオカメラのビューファインダーに使用していました。
※2…加える電圧はブラウン管の大きさや種類によって違い、14型白黒テレビで約7千ボルト、20型カラーテレビでは2万5千ボルトです。安全上の問題はありません。

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX(西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
布で繋げるキルトフレンド作品展
とき 11月8日(水)～10日(金) 10時～16時
圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

10月・11月のイベント情報
▶展示・イベント
○庄原実業高校アグリカンパニー
とき 10月7日(土)・11月18日(土) 10時～15時
ところ エントランスホール
○ゆめさくら秋祭り
とき 10月14日(土)・15日(日)
ところ エントランスホール
・10月14日 10時30分～ 餅つき
・10月15日 14時～ きのご汁・むすび振る舞い
○華道(幽雅流)庄原の自然を生ける
とき 11月9日(木) 9時～15時
ところ 交流ホール
※ゆめさくら講座草木染め教室は、午前・午後の部共に定員に達しました。10月の募集は行っていませんのでご了承ください。

ロビーコンサート
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 10月23日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 杉山ルミ子(ピアノ)、能見誠(コントラバス)、石井聡至(ドラムス)
演奏曲目 Fly Me To The Moon、枯葉 ほか
▶杉山ルミ子…6歳からヴァイオリン、9歳からピアノを学ぶ。広島ジャズ界の草分けと称された父親の影響を受け幼い頃からジャズにも親しみ、21歳でプロデビュー。2001年4月にはつかいちJAZZオーケストラ「チェリーブロッサム21」を結成。現在リーダーを務める。
▶能見誠…広島市佐伯区出身。2歳からピアノ、13歳からコントラバスを学ぶ。東京芸術大学卒業。2010年に独立し、ソロコレクションCDをリリース。瀬戸内国際芸術祭に参加するほか、現在、東京、広島、宮城の3カ所を活動拠点に、創作表現と言う新たな音楽スタイルを確立し活動を行っている。
▶石井聡至…高校時代にドラムを始め、20歳で上京し、レコーディングやライブ活動を始める。その後関西の音楽学校を首席で卒業。現在は地元広島を拠点に演奏活動を展開中。ローランド認定講師。

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話しくだけさい。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

マラニック大会を盛り上げるため、「比婆いざなみ街道」沿線地域の美味しいものや楽しいものが集合!

比婆いざなみ街道 マラニック 2017 と同時開催 比婆いざなみまつり



とき 10月29日(日) 11時～16時
ところ マラニック大会ゴール地点
(道後山高原クロカンパーク多目的広場)



応援者や家族みんなで
楽しめるイベントです!
遊びに来てね!



庄原グルメやスイーツが楽しめる飲食ブース
・庄原産のお米を使ったメニューなど
・比婆牛試食コーナー(12時～無くなり次第終了)



ドローンの操縦体験コーナー (小学生以上・無料)
操縦経験者が対応します。ぜひ体験してください。
① 11時30分～ ② 13時～
(各30分間・1人5分程度)



比婆牛など豪華景品が当たるビンゴ大会
14時～



太鼓や神楽など伝統芸能が楽しめるステージ
・永江太鼓保存会 11時～
・比婆荒神神楽社(福もちまき) 15時30分～



**新鮮な農産物やこだわりの加工品などが並ぶ
物販ブース お得です!!**
・今が旬!りんごを山積みにてお待ちしております。
・出張野菜市
・庄原産の加工品



500円チケットプレゼント!

庄原観光いちばん協議会比婆いざなみ街道部会発行の「比婆いざなみニュース9月号」を会場へお持ちいただいた方には「比婆いざなみまつり」で使える500円チケットを本部テントでプレゼント。(1人1回限り)
*ニュースは市役所本庁・支所、市内の公共施設、商業・観光・宿泊施設に設置しています。

- ★車は道後山高原総合体育館前に駐車してください。
- ★イベント・出店内容は変更になる場合もありますのでご了承ください。



平成29年10月29日(日)
「比婆いざなみ街道」
マラニック2017
参加申し込み 10/15 まで延長!
参加申し込み方法

①ランネット
<https://runnet.jp/>
によるオンライン受け付け

②参加申込書を事務局へ持参または郵送
詳しくは庄原市ホームページまたは
大会専用ホームページをご覧ください。